



CHAPTER 3

バージョン 8.x のトレースの使用法

この章では、Cisco Unity Connection Serviceability でのトレースの使用に関する情報を提供します。この章の構成は、次のとおりです。

- 「バージョン 8.x のトレースについて」 (P.3-1)
- 「バージョン 8.x のトレース ログ ファイルの設定」 (P.3-2)
- 「バージョン 8.x のマイクロ トレースの有効化」 (P.3-2)
- 「バージョン 8.x で使用可能なマイクロ トレース」 (P.3-3)
- 「バージョン 8.x のマクロ トレースの有効化」 (P.3-9)
- 「バージョン 8.x で使用可能なマクロ トレース」 (P.3-9)

バージョン 8.x のトレースについて

Cisco Unity Connection Serviceability トレースは、次のような方法で、問題の解決に役立てることができます。

- **Connection** コンポーネントに対してトレースを実行したときに作成されるログ ファイルの最大数や最大サイズなどのログ ファイル パラメータをコンポーネントごとに指定できます。
- マイクロ トレースと、必要なマイクロ トレース情報のレベルを有効にできます。
- マクロ トレース（事前に選択されたマイクロ トレースのグループ）と、必要なマクロ トレース情報のレベルを有効にできます。

ログ ファイルを設定してトレースを有効にしたら、次のいずれかの方法でトレース ログ ファイルを収集できます。

- **Real-Time Monitoring Tool (RTMT)** 内の **Trace and Log Central** オプションを使用して。詳細については、『*Cisco Unified Real-Time Monitoring Tool Administration Guide*』の「**Working with Trace and Log Central**」の章（「**Tools for Traces, Logs, and Plug-Ins**」内）を参照してください。このドキュメントは、http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/prod_maintenance_guides_list.html から入手可能です。
- **Command Line Interface (CLI)**（コマンドライン インターフェイス）を使用して。詳細については、『*Command Line Interface Reference Guide for Cisco Unified Communications Solutions*』を参照してください。このドキュメントは、http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/prod_maintenance_guides_list.html から入手可能です。



(注) マクロ トレースまたはマイクロ トレースを有効にすると、システム性能が低下します。トラブルシューティングの目的以外では、トレースを有効にしないでください。


バージョン 8.x のトレース ログ ファイルの設定

Cisco Unity Connection サービスのトレース ログ ファイルを設定するには、この項の手順を実行します。



(注) トレース情報がログ ファイルに書き込まれるようにするには、まず、選択された領域にトラブルシューティング情報を提供するマイクロ トレースまたはマクロ トレースを有効にする必要があります。

バージョン 8.x のトレース ログ ファイルを設定するには

- ステップ 1** Cisco Unity Connection Serviceability で、[Trace] > [Configuration] を選択します。
[Trace Configuration] ページが表示されます。
 - ステップ 2** [Server] ドロップダウンボックスで、該当する Connection または Cisco Unified CMBE サーバを選択して、[Go] を選択します。
 - ステップ 3** [Component] ドロップダウンボックスで、トレース ログ ファイルを設定するコンポーネントを選択して、[Go] を選択します。
-  (注) ドロップダウンボックスにすべてのコンポーネントが表示されます（アクティブと非アクティブ）。
- ステップ 4** [Maximum No. of Files] フィールドに、このコンポーネント用に作成するトレース ログ ファイルの最大数を入力します。
 - ステップ 5** [Maximum File Size] フィールドに、このコンポーネント用に作成するトレース ログ ファイルのサイズ限界（MB 単位）を入力します。
 - ステップ 6** デフォルト設定に戻す場合は、[Set Default] を選択します。それ以外の場合は、次のステップに進みます。
 - ステップ 7** [Save] を選択します。
 - ステップ 8** このコンポーネントの古いトレース ログ ファイルを新しいトレース ログ ファイルで置き換えるには、[Restart Log Files] を選択します。

バージョン 8.x のマイクロ トレースの有効化

マイクロ トレースは、特定の Cisco Unity Connection コンポーネントに伴う問題のトラブルシューティング中に有効にします。たとえば、Real-Time Monitoring Tool (RTMT) 内の Alert Central ツールで通知エラーが発生した場合は、Notifier トレースを有効にします。ただし、トレースを実行すると、システム性能とハードディスク スペースに影響する可能性があることに注意してください。



(注)

マイクロトレースを有効にすると、システム性能が低下します。トラブルシューティングの目的以外では、トレースを有効にしないでください。

バージョン 8.x のマイクロトレースを有効にするには

- ステップ 1** Cisco Unity Connection Serviceability で、[Trace] > [Micro Traces] を選択します。
[Micro Traces] ページが表示されます。
- ステップ 2** [Server] ドロップダウンボックスで、該当する Connection または Cisco Unified CMBE サーバを選択して、[Go] を選択します。
- ステップ 3** [Micro Trace] ドロップダウンボックスで、有効にするマイクロトレースを選択して、[Go] を選択します。
- ステップ 4** [Micro-Trace Levels] の下で、有効にするマイクロトレースレベルに対応するチェックボックスをオンにします。
- ステップ 5** [Save] を選択します。



ヒント

Connection の問題を解決するには、Cisco Unity Connection Serviceability と Cisco Unified Serviceability でトレースを有効にしなければならない場合があります。Connection コンポーネントをトラブルシューティングするには、Cisco Unity Connection Serviceability でトレースを有効にします。同様に、Cisco Unified Serviceability でサポートされているサービスをトラブルシューティングするには、Cisco Unified Serviceability でトレースを有効にします。Cisco Unified Serviceability でトレースを有効にする方法については、『Cisco Unified Serviceability Administration Guide』を参照してください。このドキュメントは、http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/prod_maintenance_guides_list.html から入手可能です。

バージョン 8.x で使用可能なマイクロトレース

表 3-1 に、使用可能なマイクロトレース、それぞれの分析対象の説明、およびそれぞれのトレースログのファイル名を示します。

表 3-1 バージョン 8.x のマイクロトレース

マイクロトレース名	トレースの分析対象	トレースログのファイル名
Arbiter	コールに使用されるカンバセーション、ポート、およびコールルーティングルール	diag_CuCsMgr_*.uc
AudioStore	Media Master を使用してオーディオストリームを再生または録音する Web ベースのアプリケーションで使用されるオーディオ録音サービス	diag_Tomcat_*.uc
AxlAccess	電話機に関する特性を取得または設定するための AXL サーバとのデータのやり取り	diag_Tomcat_*.uc

表 3-1 バージョン 8.x のマイクロ トレース (続き)

マイクロ トレース名	トレースの分析対象	トレース ログのファイル名
BulkAdministrationTool	複数のユーザまたはシステム連絡先の作成、更新、および削除に使用される Bulk Administration Tool	diag_Tomcat_*.uc
CCL	カレンダー機能の会議情報の取得	diag_CuCsMgr_*.uc diag_CuGalSvc_*.uc diag_Tomcat_*.uc
CDE	カンパセーション エンジンとカンパセーション イベント	diag_CuCsMgr_*.uc
CDL	データベースからの情報の取得	diag_CuCsMgr_*.uc diag_Tomcat_*.uc
CiscoPCA	Cisco Personal Communications Assistant (Cisco PCA)	diag_Tomcat_*.uc
CML	Cisco Unity Connection メッセージストアからのメッセージの取得、テキスト/スピーチ機能を使用して電子メール メッセージを読み取るための Exchange サーバからのメッセージの取得 (IMAP を使用)	diag_CuCsMgr_*.uc diag_CuNotifier_*.uc diag_Tomcat_*.uc
Common	Cisco Unity Connection サービスで共有されたコンポーネントの低水準アクティビティ	<任意>
ConfigData	データベース内で更新された設定データの検出	<任意>
ConvRoutingRules	Arbiter からコールがルーティングされるカンパセーション	diag_CuCsMgr_*.uc
ConvSub	ユーザのアクティビティと使用状況	diag_CuCsMgr_*.uc
CsLicense	ライセンス処理に関連した機能	diag_CuLicSvr_*.uc
CsMalUmss	CML、Notifier、および IMAP サーバによるメッセージ ストアへのアクセス	diag_CuCsMgr_*.uc diag_Tomcat_*.uc
CsWebDav	Exchange に関連したカレンダー アクティビティ	diag_CuCsMgr_*.uc diag_CuGalSvc_*.uc diag_Tomcat_*.uc
Cuals	ユーザを追加するための Web サービスのアクティビティ	diag_Tomcat_*.uc
Cuca	Cisco Unity Connection Administration のアクティビティ	diag_Tomcat_*.uc
CuCmSynchronizationTasks	Cisco Unified CM からのユーザデータの同期化	diag_Tomcat_*.uc
CuCmDbEventListener	Cisco Unified CM データベース上の変更の検出	diag_CuCmDbEventListener_*.uc
CuCsMgr	Cisco Unity Connection の主要プロセス、Connection の起動と停止	diag_CuCsMgr_*.uc

表 3-1 バージョン 8.x のマイクロトレース (続き)

マイクロトレース名	トレースの分析対象	トレース ログのファイル名
CuDbProxy	Cisco Unity Connection クラスタのデータベース レプリケーション	diag_CuDbProxy_*.uc
CuEncrypt	暗号化 (メッセージングを除く) と暗号化監査ログ	<任意>
CuESD	Cisco Unity Connection の外部サービス診断ツールのアクティビティ	diag_Tomcat_*.uc
CuFileSync	Cisco Unity Connection クラスタのファイル レプリケーション	diag_CuFileSync_*.uc
CuGal	Exchange からのカレンダーおよび連絡先情報の取得	diag_CuGalSvc_*.uc
CuImapSvr	IMAP クライアントによるボイスメッセージへのアクセス	diag_CuImapSvr_*.uc
CuReplicator	デジタル ネットワーキングのレプリケーション (注) Debug Traces および Debug Statistics のマイクロトレース レベルでは大量のログ エントリが生成される場合があるため、これらのマイクロトレース レベルを有効にする期間は 1 時間以内にするをお勧めします。	diag_CuReplicator_*.uc
CuService	Cisco Unity Connection Serviceability のアクティビティ	diag_Tomcat_*.uc
CuSnmpAgt	Cisco Unity Connection SNMP サブエージェントのアクティビティ	diag_CuSnmpAgt_*.uc
DataSysAgentTasks	Data SysAgent タスク	diag_CuSysAgent_*.uc
DbEvent	データベース変更のコンポーネント通知	<任意>
DPAPI	診断ポータル アプリケーション プログラミング インターフェイス Web サービスのアクティビティ	diag_Tomcat_*.uc
FailureConv	システム エラーが発生した場合の障害カンパセーションの有効化	diag_CuCsMgr_*.uc
Feeder	サイト間ネットワークでは、ローカル サイトの変更追跡データベースでディレクトリ変更をチェックし、リモート サイト ゲートウェイの Reader タスクからのポーリング要求に応答します。	diag_Tomcat_*.uc
FeedReader	サイト間ネットワークでは、定期的に、リモート サイト ゲートウェイで最後のポーリング インターバル以降のディレクトリ変更をポーリングします。	diag_Tomcat_*.uc

表 3-1 バージョン 8.x のマイクロ トレース (続き)

マイクロ トレース名	トレースの分析対象	トレース ログのファイル名
LicenseClient	ライセンス管理に関連した機能	diag_CuCsMgr_*.uc
Logger	トレース、ログ、およびイベントの書き込み	<任意>
MediaMasterControl	クライアントワークステーション上の Media Master	diag_Tomcat_*.uc
MediaMasterUMS	Media Master と AudioStore 間のストリーム オーディオ録音を処理する UMS サービス	diag_Tomcat_*.uc
MediaMasterWeb	Media Master を備えた Web ベースアプリケーションで使用される Web ページ レンダリング モジュール	diag_Tomcat_*.uc
MessageEventService	メッセージの到着または削除の検出	diag_Tomcat_*.uc
MiuAdm	ボイス メッセージ ポートのテストと証明書の生成に関連した Cisco Unity Connection Administration の機能	diag_Tomcat_*.uc
MiuCall	Miu とカンバセーション間のプロセス	diag_CuCsMgr_*.uc
MiuDatatbase	データベースへのアクセスに関連したメディア アクティビティ	diag_CuCsMgr_*.uc
MiuGeneral	Telephone User Interface (TUI; 電話ユーザ インターフェイス) 経由のコール追跡、呼制御機能、Message Waiting Indicator (MWI; 通話待ち指示器) のオン/オフの切り替え、通知機能とアウトダイヤル機能、基本メディアまたは WAV ファイルの使用状況	diag_CuCsMgr_*.uc
MiuIO	TAPI (回線交換または Cisco Unified CallManager) 連動でのメディアまたは WAV ファイルの使用状況	diag_CuCsMgr_*.uc
MiuMethods	着信コールの処理、呼制御、MWI のオン/オフの切り替え、通知機能とアウトダイヤル機能、メディアまたは WAV ファイルの使用状況	diag_CuCsMgr_*.uc
MiuSIP	SIP 呼制御	diag_CuCsMgr_*.uc
MiuSIPStack	呼制御に関する低水準 SIP 相互作用	diag_CuCsMgr_*.uc
MiuSkinny	SCCP 呼制御	diag_CuCsMgr_*.uc
MiuTranscode	トランスコーディングに関連した低水準メディア機能	diag_CuCsMgr_*.uc
Mixer	メディアおよびテキスト/スピーチ機能に関連した低水準アクティビティ	diag_CuMixer_*.uc

表 3-1 バージョン 8.x のマイクロトレース (続き)

マイクロトレース名	トレースの分析対象	トレース ログのファイル名
Monitor	コール中のボイスメッセージポートのステータスとコール処理の監視、Real-Time Monitoring Tool にポートステータスを表示するためのサーバ側機能	diag_CuCsMgr_*.uc
MTA	メッセージストアへのボイスメッセージの配信	diag_MTA_*.uc
Notifier	メッセージと選択されたイベントの通知、MWI のオン/オフの切り替え	diag_CuCsMgr_*.uc diag_CuNotifier_*.uc
PCAMeetingPlace	カレンダー機能の MeetingPlace に関連した Cisco Personal Communications Assistant のアクティビティ	diag_Tomcat_*.u
PCUnifiedCM	Cisco Unified Communications Manager 運動に関連した Cisco Personal Communications Assistant のアクティビティ	diag_Tomcat_*.uc
PhoneManager	IP 電話アプリケーションの管理	diag_CuCsMgr_*.uc
PhraseServer	再生するプロンプトとユーザDTMF 入力、ログはファイルに書き込まれる	diag_CuCsMgr_*.uc
PhraseServerToMonitor	再生するプロンプトとユーザDTMF 入力、ログはモニタに出力される	diag_CuCsMgr_*.uc
ReportDataHarvester	レポートデータベース内のエントリに対するデータ ログ ファイルの内容の変換	diag_CuReportDataHarvester_*.uc
ResourceLoader	GUI での選択された言語の使用、製品またはメッセージ情報を使用した文字列入力	<任意>
ResourceManager	使用可能なリソースを監視し、必要に応じて Arbiter に提供	diag_CuCsMgr_*.uc
RoutingRules	コールルーティングの決定	diag_CuCsMgr_*.uc
RSS	RSS クライアントからのボイスメールの確認に使用される RSS フィード	diag_Tomcat_*.uc
RulesEngine	コール中に行われるユーザのパーソナル着信転送ルールの評価	diag_CuCsMgr_*.uc diag_Tomcat_*.uc
SMTP	SMTP 機能	diag_SMTP_*.uc
SocketPoolHelper	IMAP サーバへのソケット接続	<任意>
SRM	クラスタ管理に関連した機能	diag_CuSrm_*.uc
SslInit	OpenSSL を使用するコンポーネントの初期化手順	<任意>

表 3-1 バージョン 8.x のマイクロ トレース (続き)

マイクロ トレース名	トレースの分析対象	トレース ログのファイル名
SttClient	音声テキスト変換が必要なメッセージの検出、変換したテキストを元のメッセージへ添付	diag_MTA_*.uc
SttService	Cisco Unity Connection と外部のサードパーティ音声テキスト変換サービスとの通信	diag_SttService_*.uc
SysAgent	管理者が入力したシステム タスク (MWI の再同期化など) をスケジュールするシステム エージェント コンポーネント	diag_CuSysAgent_*.uc
TaskRequest	タスク管理ツールに関連した機能	diag_CuSysAgent_*.uc
TextToSpeech	テキスト/スピーチ機能のアクティビティ	diag_CuCsMgr_*.uc
ThreadPool	プロセッサによるスレッドの使用	<任意>
TimerHelper	Conversation Manager コンポーネントで使用されるタイマー	<任意>
TranscodeWeb	着信オーディオ ストリームを Cisco Unity Connection で使用されるオーディオ形式に変換する Web サーバ オーディオ形式変換ユーティリティ	diag_Tomcat_*.uc
TRaP	クライアントが電話機を録音および再生デバイスとして使用できるようにする Telephone Record and Playback (TRaP; 電話での録音と再生)	diag_CuCsMgr_*.uc diag_Tomcat_*.uc
UmssSysAgentTasks	System Agent コンポーネントのメッセージ タスク	diag_CuSysAgent_*.uc
UnityAssistant	Cisco Personal Communications Assistant 内の Messaging Assistant Web ツールのアクティビティ	diag_Tomcat_*.uc
UnityInbox	Cisco Personal Communications Assistant 内の Messaging Inbox Web ツールのアクティビティ	diag_Tomcat_*.uc
UnityPCTR	Cisco Personal Communications Assistant 内の Cisco Unity Connection Personal Call Transfer Rules Web ツールのアクティビティ	diag_CuCsMgr_*.uc
VirtualQueue	コール キューイング	diag_CuCsMgr_*.uc
VMREST	Representational State Transfer (REST) API クライアントとのデータのやり取り	diag_Tomcat_*.uc
VMWS	ボイス メッセージ Web サービスとのデータのやり取り	diag_Tomcat_*.uc
VUI	ボイス ユーザ インターフェイス	diag_CuCsMgr_*.uc

バージョン 8.x のマクロトレースの有効化

マクロトレース（事前に選択されたマイクロトレースのセット）は、Connection 機能の一般的な領域をトラブルシューティング中に有効にします。たとえば、MWI 問題が発生した場合は、Traces for MWI Problems マクロトレースを有効にします。ただし、トレースを実行すると、システム性能とハードディスクスペースに影響する可能性があることに注意してください。



注意

マクロトレースを有効にすると、システム性能が低下します。トラブルシューティングの目的以外では、トレースを有効にしないでください。

マクロトレースを有効にするには

- ステップ 1** Cisco Unity Connection Serviceability で、[Trace] > [Macro Traces] を選択します。
[Macro Traces] ページが表示されます。
- ステップ 2** [Server] ドロップダウンボックスで、該当する Connection または Cisco Unified CMBE サーバを選択して、[Go] を選択します。
- ステップ 3** 有効にするマクロトレースのチェックボックスをオンにします。
- ステップ 4** マクロトレースを展開して、有効にするレベルに対応するチェックボックスをオンにします。
- ステップ 5** [Save] を選択します。



ヒント

Connection の問題を解決するには、Cisco Unity Connection Serviceability と Cisco Unified Serviceability でトレースを有効にしなければならない場合があります。Connection コンポーネントをトラブルシューティングするには、Cisco Unity Connection Serviceability でトレースを有効にします。同様に、Cisco Unified Serviceability でサポートされているサービスをトラブルシューティングするには、Cisco Unified Serviceability でトレースを有効にします。Cisco Unified Serviceability でトレースを有効にする方法については、『Cisco Unified Serviceability Administration Guide』を参照してください。このドキュメントは、http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/prod_maintenance_guides_list.html から入手可能です。

バージョン 8.x で使用可能なマクロトレース

表 3-2 に、使用可能なマクロトレース、それぞれの分析対象の説明、およびそれぞれのトレースログのファイル名を示します。

表 3-2 バージョン 8.x のマクロトレース

マクロトレース名	トレースの分析対象	トレースログのファイル名
Call Flow Diagnostics	Cisco Unity Connection 経由のコールフロー	diag_CuCsMgr_*.uc
Message Tracking Traces	メッセージ処理、メッセージを処理するオブジェクト（配信から削除まで）	diag_CuSysAgent_*.uc diag_MTA_*.uc diag_CuCsMgr_*.uc diag_CuImapSvr_*.uc diag_Tomcat_*.uc

表 3-2 バージョン 8.x のマクロ トレース (続き)

マクロ トレース名	トレースの分析対象	トレース ログのファイル名
Call Control (Miu) Traces	呼制御機能	diag_CuCsMgr_*.uc
Traces for MWI Problems	MWI のオン/オフの切り替え	diag_CuCsMgr_*.uc diag_CuNotifier_*.uc
Traces for Other Notification Problems	通知機能とアウトダイヤル機能	diag_CuCsMgr_*.uc diag_CuNotifier_*.uc
Unity Startup	Cisco Unity Connection 起動機能	diag_CuCsMgr_*.uc diag_CuNotifier_*.uc
Conversation Traces	カンバセーションの使用状況	diag_CuCsMgr_*.uc
Voice User Interface/Speech Recognition Traces	Voice user interface (VUI; ボイス ユーザ インターフェイス)	diag_CuCsMgr_*.uc
Media (Wave) Traces	メディアおよび WAV ファイルの使用状況	diag_CuCsMgr_*.uc diag_CuMixer_*.uc
Text to Speech (TTS) Traces	テキスト/スピーチ (TTS) 機能、TTS とデータをやり取りする別の Cisco Unity Connection コンポーネントに関するトレースを記録することもできる	diag_CuCsMgr_*.uc
Connection Serviceability Web Service	Cisco Unified Serviceability のアクティビティ	diag_Tomcat_*.uc
ViewMail for Outlook	Cisco Unity Connection ViewMail for Microsoft Outlook クライアントのアクティビティ	diag_CuCsMgr_*.uc diag_CuImapSvr_*.uc diag_MTA_*.uc diag_Tomcat_*.uc
Digital Networking	デジタル ネットワーキング機能	diag_CuReplicator_*.uc